

高濃度ビタミン C 点滴療法説明書

1. 「高濃度ビタミン C 点滴療法」はガンの補助療法の一つです。この治療法はアメリカ、カナダ、日本の大学などで臨床試験(人間)が行われている治療法で、既に医学論文で有効性に関する報告が発表されています。
週に 2 回の点滴治療が基本であり、症状によって点滴の回数・頻度は変わります。点滴治療をしない日は、ビタミン C やマルチミネラル・ビタミンなどの治療用サプリメントの服用を推奨します。
2. がんの治療は手術、抗ガン剤、放射線療法など既に治療効果が証明されている標準的な治療法が多くあります。「高濃度ビタミン C 点滴療法」は代替医療の一つであり、既に効果が認められている標準的治療法よりも優先するものではありません。
3. 当院ではガンに罹患したペットが1)標準的ガン治療法と併用する、2)有効なガンの治療法が確立されていない、3)これまで受けてきた標準的な治療の効果が減弱、4)副作用など何らかの理由で既存の標準的な治療を受けることができない、5)手術待機時期の転移の予防などに「高濃度ビタミン C 点滴療法」を推奨しています。
4. 本治療法の副作用は非常に少ないと言われています。血管穿刺部位の痛み、頭痛、吐き気などの症状が起きることがありますが、点滴速度を緩徐にすることで多くは解決されます。また、稀ながら腫瘍出血、腎機能障害、溶血の報告があります。
5. 「高濃度ビタミン C 点滴療法」の効果はガンの種類、進行度、年齢、体力、免疫力によって異なります。ガンの縮小・消失・延命を確約することはできません。

アンジェス動物病院
院長 朝岡紀行